

CONTENTS

- 2・3 福祉活動員と介護支援専門員の意見交換会  
夏のボランティア体験事後研修会  
平成28年度事業・決算の報告  
給食ボランティア連絡協議会
- 4・5 よりそい談話室・ホームヘルパー訪問記  
デイサービスセンター通信
- 6 我が家のぶち自慢・投稿記事
- 7 ふくしの豆知識・寄附
- 8 ふくし活動フォトギャラリー

# 社協だより

はやしま福祉情報

【基本理念】 **お** たがいが支えあい **あ** んしんして **し** あわせに暮らせる **す** みよい地域をつくれます



## 求む!生活支援活動の担い手!

はやしまほっとプラン(地域福祉活動計画)に基づく町域での助け合い推進に向け、社会福祉協議会では、今後、生活支援活動の担い手養成を進めます。  
ゴミ出しや移動の付き添い等の生活支援活動に関心のある方は、ぜひご一報下さい。

ゴミ出し支援活動の様子



## みんなの想いを集めて大きな力に!

今年も10月1日から共同募金運動が全国一斉に行われます。共同募金は皆様のやさしさを集めて、早島を住みよい町へするための活動を支援しています。  
今年も皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

昨年のいきいき広場での街頭募金の様子



## 「福祉活動員」と介護支援専門員の意見交換会

実施月日 8月24日(木)

実施場所 オアシス早島

地域包括ケアの担い手間の顔つなぎを目的に開催された意見交換会には、福祉活動員52名と介護支援専門員10名が参加。介護保険制度の利用手続きの説明後、『介護支援専門員に聞いてみよう!』と題し、9グループに別れ意見交換が行われました。

「介護支援専門員の役割は、必ずしも介護サービスに結びつけるわけではなく、ご本人やご家族の希望を尊重しながら、デイサービスではなく地域のサロン活動に結びつける場合もある。」や「専



門職でも介入が難しい家庭もある。地域の方が声掛けを続け、何かのきっかけで変わることがある。」など、ケアマネジメントや高齢者への関わりには、福祉活動員と介護支援専門員が繋がる有効性を確認しました。

福祉活動員からは、「介護の相談窓口は敷居が高いが、今日話しをして(顔がわかり)、相談しやすくなった」との声が聞かれるなど、この意見交換会を機会とした関係性の近づきから、新たな連携に発展することが期待されます。



## 夏のボランティア体験事後研修会

実施月日 8月25日(金)

実施場所 早島中学校ランチルーム

町内の福祉(教育)施設や団体のご協力を得て、夏季休暇を活用したボランティア体験を行う本事業。今年は早島中学校生徒や近隣高校、大学生合わせ225名の体験参加がありました。

体験後の振り返りの場として事後研修会では、グループワークにより、体験を通して「自身の気づきや学んだこと」や「ボランティア観」について考える時間を設けました。

体験前にはわからなかった「大変さ」や「楽しさ」、「達成感」等の気づきが得られたほか、



ボランティアとは「自分を成長させるもの」や「思いやりの心を育てることができるもの」、「笑顔にするための活動」等の意見があり、体験をとおして多くのことを学ぶ機会となりました。

また、「自分の進路について参考になった」や「これからも学んだことを活かしていきたい」という意見や、手話や要約筆記の資格取得や保育士等の将来の目標を見つけることができた参加者もいました。



### 「ボランティア観」のキーワード

- 人とのふれあい
- 自主性
- 積極性
- 思いやり
- 笑顔
- 楽しさ
- 責任
- 助け合い
- 人とのつながり
- 将来性
- 団結力
- やりがい
- 成長
- 達成感
- 協力
- など

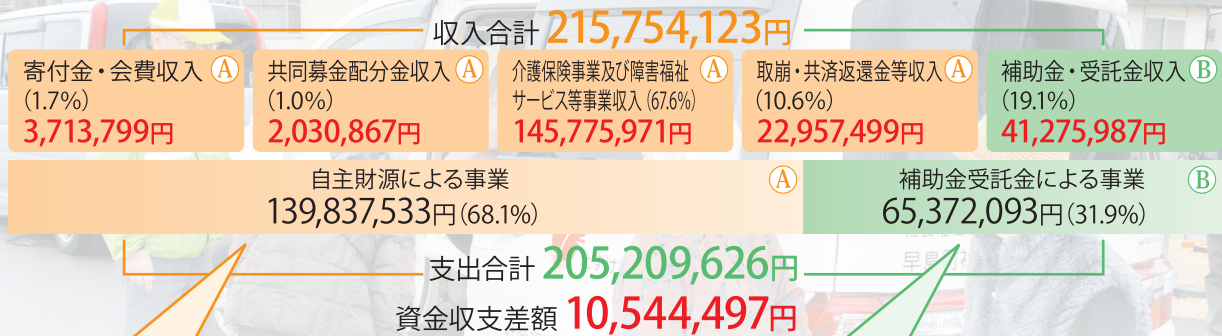
※グループワークのまとめより抜粋

<受入施設・団体>早島幼稚園、早島保育園、かんだ保育園、わかみや保育園、早島児童館、早島町地域活動支援センター、早島町デイサービスセンター、特別養護老人ホーム白亜館、早島町生涯学習課、岡山県立早島支援学校、早島いぐさ手話サークル、早島要約筆記サークルペンしる、パソボラはやしま、はやしま朗読ボランティア福来朗、はやしま本だいすきの会、備中はやしま夏まつり実行委員会 **ご協力ありがとうございました。**



# 平成28年度 事業・決算の報告

「はやしまほっとプラン」が2年目を迎え、福祉有償運送事業の実施やサロン等送迎活動の検討・試行により、社会参加の環境づくりに努めました。また、ホームページリニューアルに伴い、facebookを開設し本会事業や住民福祉活動の情報発信を行いました。その他に実施した事業を含めご報告いたします。



## 介護保険事業 (A)

- 居宅介護支援事業の実施 (介護計画延べ作成数2,453件)
- 通所介護 (予防) 事業の実施 (延べ利用者数9,243名)
- 訪問介護 (予防) 事業の実施 (延べ訪問回数8,906件)
- 障害者総合支援事業の実施 (延べ訪問回数934件)
- 生活支援事業の実施 (延べ訪問回数41件)

## 地域福祉事業

- 外出支援活動の検討・実施 (検討会11回、福祉有償運送運行116回、サロン等送迎46回)
- 社協だよりの発行 (年4回)
- 福祉活動員活動の支援 (研修会3回、定例会8回、地域活動)
- コミュニケーション麻雀の普及推進 (定例会・延べ参加者数353名、町内3団体・延べ参加者数65名など)
- 自治会単位の地区福祉活動支援 (1地区)
- ふれあい・いきいきサロン活動の推進 (21団体、延べ参加者数5,394名)
- 年末大掃除おたすけサービスの実施 (利用24世帯、協力者数40名)
- 福祉映画会の開催 (観客数284名)
- 福祉ボランティア・当事者活動の支援 (7団体)
- 福祉教育・啓発の推進 (早島小車イス体験教室・体験者数136名、夏のボランティア体験・体験者数247名など)
- 福祉用具貸出サービスの実施 (69件)

## 法人運営事業 (B)

- 理事会 (役員会) の開催 (年6回)
- 評議員会の開催 (年5回)
- 評議員選任・解任委員会の開催 (年1回)

## 職員出向事業

- 地域包括支援センターへの職員出向 (2名)

## 地域福祉事業

- 地域福祉活動計画の推進 (新規サロンの立ち上げ3地区、福祉部会立ち上げ1地区)
- 生活支援活動の検討・実施 (町域:利用者5名、230回、地区:5名)
- 高齢者給食サービス活動の推進 (8団体、延べ利用者数2,308名)
- 福祉ボランティア・当事者活動の支援 (4団体)
- ボランティア活動に関する相談・調整 (調整件数138件)
- 地域福祉センターの運営管理 (貸出423回・延べ利用者数6,749名)
- 館具・用具の貸出 (46件)
- 生活福祉資金の貸付 (相談2件、継続2件)
- 日常生活自立支援事業の実施 (相談2件)

## 給食ボランティア連絡協議会

実施月日 8月28日(月)  
実施場所 オアシス早島

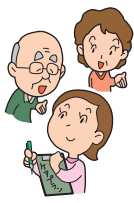
高齢者や障がいがある方へ食事の提供やふれあいの場を提供する給食ボランティアを対象とした研修会には8グループ21名が参加。今回は、岡山県栄養士会と大塚製菓株式会社から講師をお招きし、「元気に毎日を過ごそう!」をテーマに食事のポイント、低栄養状態の留意点等をお話いただきました。

健康維持の三原則として『栄養・運動・休養』が



大切との説明があり、バランスのよい食事ですぐ元気に過ごすことができるという説明がありました。また、講話後には会食を行い、食事をしながら、『食事メニュー』や『食事の準備の様子』など、意見交換を行いました。

今後は、実際の活動中にも情報交換を行えるよう、相互のグループ間での活動見学を行う予定です。



# ケアマネジャーの よろそい談話室



私たちケアマネジャーは、在宅で介護認定を受けて生活をしている方の自立支援を目的に、在宅生活の継続を目標として支援させていただいています。  
今年度は、「住み慣れた家に住み続ける」をテーマにご自身ご家族の知恵や工夫、高齢者を支える地域の資源などをご紹介します。

## 第22回 「ご自身の力」

今回はご自身の力を発揮し、元気になられた前田早苗様（75歳）の取り組みを紹介します。

前田様は3年前に転倒し、両腕骨折で要介護状態となりました。当時は思うように動かない身体になり、大変なショックを受けていました。しかし、「人の役に立ちたい」という強い想いをもち続け、今では介護サービスを卒業し、自ら飛び込みでボランティア活動を見つけ、頑張られています。



**前田様の事故からの回復**  
「人の役に立ちたい」を原動力に

骨折 (72歳) → リハビリやデイに通う (73歳) → ボランティア (75歳)

●元気になる手段は介護サービスだけではありません

## ケアマネジャーのひと言アドバイス

●ご病気や障がいの状態にもよりますが、ご自身で出来ることを考え、目標を持ち活動することが大切です。



～現在は南岡山医療センターで草取りに挑戦しています～

前田さんの取り組みはとても勇気づけられますね。みなさんも無理をせず、できることから始めてみましょう。



今度は周りの人を元気にしたい。

●介護やサービスに関するご相談は、早島町居宅介護支援センター（☎086-482-3516）まで

## ほのぼの日記

～楽しく俳句作り～

今回はデイサービスで月に1回行なっている句会の作品を紹介します。みなさんそれぞれに個性的な句を作られ、中には思わず笑ってしまうくらいユニークな作品もありました。



- ◎ 朝顔の今朝も満開駐車場
  - ◎ 昼に夜に逝きし兄弟思い出し
  - ◎ 笹のはにでんでん虫の筋ひかる
  - ◎ 夏祭り花火眺めて膳囲む
  - ◎ 湯上りに青田よりくる風を飲む
  - ◎ あじさいの毎日の雨に七変化
  - ◎ 鰻食べ元氣モリモリ夏を越す
  - ◎ ひ孫来て嬉しさ一杯団子食う
- 節子 千代賀 幸枝 清子 保 政子 勝子 ユリ



7月の特選句



坪井日出夫選





# ホームヘルパー訪問記

このコーナーでは、私たち早島町ホームヘルパーステーションが、訪問しているご利用者の方とのやりとりや生活から、ホームヘルパーの気づきをお伝えしていきます。

## | 2017-8-4 | ~外出を支援します~

今回は、障がいがある方のお手伝いをするサービスの中で、“移動支援”の様子をご紹介します。

この日は、視覚障がいの方の外出の支援を行いました。コミュニティバスを利用して買い物した後、コンビニでコーヒータイトというコース。

「コミュニティバスに乗ったら他のお客さんや運転手との会話もできて、社会とつながっている感じがしてうれしい。」と話されます。お店に着くと品物を手にとってもらって説明し、買い物を楽しんでもらいます。



“移動支援”では、町内の外出だけではなく、タクシーや電車などを利用して町外での買物やコンサートに出かけたり、日帰りバス旅行に同行することもあります。

障がいのある方の講演会で、「私は不自由ではない。障がいがあることで不便なだけだ。」と言われていたのが心に残っています。私たちはその不便さを少しでも軽減し、その人らしく生活できるようにお手伝いさせていただいています。

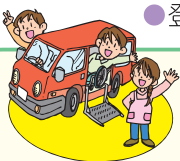


## ヘルパー研修録

7月31日(月) 総社市総合福祉センターで行われた嚥下食の研修に参加しました。管理栄養士の先生による実践的なお話や実習もあり、とても有意義な研修でした。嚥下食のレシピもとても参考になり、ぜひ調理実習をやってみたいと思いました。



●登録ヘルパーに関するお問合せは、早島町ホームヘルパーステーション(☎086-482-3518)まで

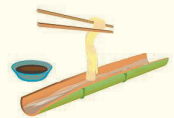


# デイサービスセンター 通信

## 夏祭り ~そうめん流しで涼を味わう~

今年の夏祭りの目玉はそうめん流し。きれいに節をとった竹の中を、滑り台を滑るように勢いよく流れるそうめん。

利用者さんもすくうのに一生懸命で、口いっぱい頬張りながら「美味しいな〜」「早う流してちょうでえ」と、にぎやかなひとときでした。



次は  
まだかな〜



風情が  
あるわ〜



よし、  
取れた!



ボランティアさんの協力で、今回も楽しい時間を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。



### 夏祭りのオープニング勇姿



明日に向かってはばたけ!

投稿者 磯山 恭子さん(塩津) 写真 早島町地域活動支援センター「せんだんの家」の皆さん

### ベビ茶会



ずっとお友だち♡

投稿者 三村 綾美さん(真磯) 写真 左から時計回りに 有馬 朔くん(塩津)、三村 千尋ちゃん(真磯)、本多 花実ちゃん(長津)、赤木 花風ちゃん(頓行)

### 次期キャプテン 頑張れ!



### 全日本中学生男女ソフトボール大会第3位

投稿者 立間 教子さん(長津) 写真 左から 立間 望祐さん(長津) 齊藤 きらりさん(日笠山)

### バスケット好きな仲間たち!



投稿者 林 治広さん(前湯)

優勝祝勝会の二次会してまーす♪

## ぶち自慢 写真大募集!!

皆さんからのほほえましい写真をお待ちしています!!

- ご家族(夫婦・親子・かわいい孫やひ孫さん...)との写真
- 大切な仲間との写真 ●自慢のペットとの写真
- 何かで受賞した時(賞状やメダル、トロフィー...)の写真
- 力作(丹精を込めたお庭や植木・花・野菜...)と一緒にの写真
- 手工芸や絵などの創作品と一緒にの写真など...

初浴衣♪



〈お問合わせ・お申込み先〉 早島町社会福祉協議会 ☎482-3000 E-mail: fukushi@hayashima-shakyo.jp

## おたより



私は今年の3月末まで、「おはようございます」「……」と毎朝のように近所のおじちゃんとなあいうさつを交わして、7時半には出勤し、夕方6時半に帰宅という生活を45年間続けておりました。早島の住人になって42年になりますが、知っている人やあいうさつを交わす人といえば、組合の中でもほんの数人!子ども会の役員以外は何もしないで、近所の方にいろいろ助けていただきながら退職を迎えたのです。

、仕事をしている時は無理だけど、退職したらできることをしなくっちゃ、と思っていたある日の夕方、「加藤さん、福祉活動員になってくださいませんか」の地区会長さんのお誘いに「はい、私にできることなら」と迷うことなく即答。、簡単にお引き受けしたけれど福祉活動員って何?どんなことをするの?とほんの少し悩みました。説明書を読みながら、「高齢者の方が地域の中でみんなと安心して毎日を過ごせるようにサポートしていくこと!」と私なりに理解したのです。

今まであまり気にしなかったけれど、友愛訪問をするこ  
とで、地域の中にいろいろな立場の高齢者の方々がいらつ  
しやるのが分かりました。今まではなんとなくのあいうさつ  
でしたが、これからは、気にし、気をつけ、気にかける  
という気持ちで、実際に訪問してお  
顔を見ながらお話を…そんなふれ  
あいを心がけていこうと思いまし  
た。いろいろところで、ありが  
とう、お互い様、お陰様で、と  
優しい温かいことばが行き交う早  
島になるよう心をついにしてファ  
イト!ですね、福祉活動員さん。

早島町福祉活動員協議会  
会長 加藤 和子





近年、消費生活のトラブルが増加し、岡山県内では、昨年度約3億円の被害があり、岡山県消費生活センターへの相談件数は、8,751件にのぼります。今回は、被害状況や被害防止のためのポイントをご紹介します。

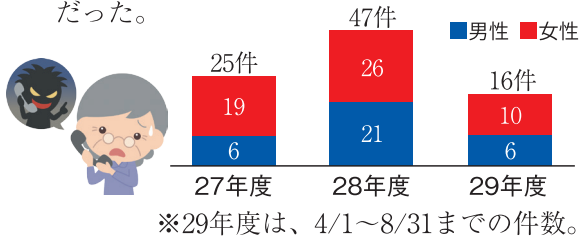
## 早島町の被害相談状況

### ●相談件数

年々手口の種類が多くなり、件数も増加傾向です。主な相談内容例は、下記となっています。

○**架空請求**…身に覚えのないサイト利用料のメール、葉書が送られ、実際連絡を行い、支払いをした。

○**通信販売トラブル**…お試し価格の健康食品を一度きりのつもりで注文したら定期購入だった。



### ●年齢別の件数

60歳以上の相談件数が半数ですが、今年度は20歳代から50歳代の方の相談が増えています。

	27年度	28年度	29年度
20～50歳代	5	10	10
60歳代	4	8	2
70歳以上	9	15	3
不明	7	3	1

※20歳未満の相談件数は0件。

情報提供先：早島町まちづくり企画課

## 身近な相談窓口

困った時は一人で悩まず、お気軽にご相談下さい。



相談窓口	電話番号
早島町まちづくり企画課	482-0612
岡山県消費生活センター	086-226-0999
ホットライン局番なし	188

## 実践できる対策法

### ◎被害にあわないための断り方



### ◎財布を守る秘訣

さ	誘い文句にのせられないで
い	家の戸、財布にしっかり鍵かけて
ふ	不審な人には注意しましょう
を	お断り上手になりましょう
ま	まずは、家族や消費生活センターに相談
も	もしもの時に備えて、成年後見制度
る	留守番、一人暮らしもこれで安心

### ◎家族で未然に防ぐポイント4か条

- ①日頃から家族でよく話し合おう。
- ②電話でお金の話をしないと約束しておく。
- ③家族で事前に「合言葉」を決めておく。
- ④常に「留守番電話」に設定してもらう

情報交換や相談機会を増やし、被害を未然に防いでいくことが重要です。

参照：岡山県消費生活センター・国民センター

社会福祉協議会では、消費被害予防の啓発目的に、内閣府が発行する被害事例『見守り新鮮情報』を福祉活動員さん経由で地区回覧をお願いしています。

また、福祉活動員さんを中心に、地域と交流が少ない高齢者の方の見守り訪問やサロン活動への参加誘導を行っています。

地域で声を掛け合って、みんなで被害を少なくしていけるよう努めていきましょう！

### ●記事に関するお問い合わせ先

早島町社会福祉協議会事務局 ☎086-482-3000

## ご厚志ありがとうございました

(平成29年6月1日から平成29年8月31日までにお寄せいただいたご寄附)

### 香典返し寄附

前 潟 太田 宏様 (故 太田と志子様)  
 若 宮 八木 藹枝様 (故 八木 光雄様)  
 金 田 坪井 良文様 (故 坪井喜代子様)

塩 津 猪原 輝子様 (故 猪原 啓介様)  
 宮 崎 栗坂 壽美恵様 (故 栗坂 洋右様)

※匿名希望で一般寄附が1件ありました。



# ふくしま活動フォトギャラリー



## 軽スポーツ(ボッチャ)交流会

身体障がい者福祉協会主催の障がい当事者団体の交流会には、5団体から41名の方が参加されました。パラリンピックの正式種目に決定したボッチャを楽しみました。その後の食事会でも親睦を深め、有意義な時間を過ごすことができました。  
(H29.6.30/オアシス早島)



## 片田地区子供料理教室

地区の子供達と料理教室を行いました。栄養士による野菜のクイズで会が始まり、慣れない包丁で野菜や果物を切るなど、枝豆ご飯等4品を調理しました。男性も女性から指導を受けて積極的に参加。美味しく出来上がりました。  
(H29.7.29/オアシス早島)



## はやしま本だいすきの会

毎月第2日曜日に「かみしばいのじかん」を開催している同グループ。この日は夏のボランティア体験の参加者を交え、紙芝居や絵本の読み聞かせとペットボトルキャップのコマ作りを実施。子ども達が本に触れる機会をつくり、楽しさや面白さを伝えています。  
(H29.8.13/早島町立図書館)



## 南岡山医療センターつくし病棟夏祭り

重症心身障がい児の方が生活する同施設でサマーフェスティバルが開催されました。季節を感じることができるよう浴衣で催し物に参加し、町内グループからも踊りを届けました。参加者皆で踊り笑顔が多くみられたひとときでした。  
(H29.7.5/南岡山医療センター)



## ニュー早島地区夏まつり

今年で21回目の開催。夏の恒例行事となっており、住民の多くが役割を持つことで、地区内の親睦や交流を深める機会となっています。当日は直前の雨で蒸し暑い中、多くの住民の参加があり、かき氷や焼き鳥、お酒などを楽しまれていました。  
(H29.7.29/ニュー早島荘周辺)



## 岡山県立大学ボランティア演習

同大学が「地域で学び・地域を志向し、生き活きおかやまを創生する人材育成」を目的とする『岡山創生学』の一環で、同学生7名のボランティア演習を町内2箇所を受け入れました。実習体験を通じ、ボランティアや地域貢献の意義に理解を深めました。  
(H29.8.23~9.13/町内)